

改革、

泉州を豊かに！

プロフィール・略歴

昭和59年1月10日大阪生まれ。東京大学経済学部卒業後、経済産業省勤務、松下政経塾(30期)を経て、衆議院議員当選(大阪19区)3期目。



衆議院議員

丸山ほだか



衆議院議員

丸山ほだか

政務調査副会長

頂いた皆様のご意見を政治に反映していきます！

「なるほど！国会座談会」

開催させていただきます。

政治の現場の生の情報をより早く、そして正確に皆様にお届けしたいと考えています。

各地で随時開催しておりますが、ぜひ皆さんのところにもお伺いさせて下さい。

皆さんからのご質問・ご要望に分かりやすくお答えします！



全国各地にて街頭活動



大学生と憲法改正について

数名の方々の集まりでも構いません。国政全般の大きなことから、それぞれの地域の細かなことまで、どのような内容でも構いません。是非、ご遠慮なくご要望をお聞かせ下さい。
※開催要望についてのご連絡は下記事務所まで。

南海、JR、関電、関空等
各企業に対する要望や調整も
台風21号による大規模停電時には、地元の皆様や首長からの要請を受けて、関電が把握できていない停電地域の復旧要請など出た。限り迅速な復旧に協力して頂きました。同時に、いつ電気が復旧するのかわからない状態でも中々分らないことが住民の皆さんの不安につながった情報伝達の課題などについて、南海尾崎駅請を。延焼した南海尾崎駅について、使用できない状態が長引く可能性がある。
たため、市長とともに南海への強い要請を行う中で、努力頂き、短期間でのご使用再開となりました。長引いている関空連絡橋の復旧に対する国の予算も最大限に確保していきま。また、災害案件だけでなく、同時に南海線・JR阪和線へは日頃皆さまからお寄せ頂く数々の要望も調整に伺う中で、安全性向上のため二色浜駅の踏切拡充等いくつか前向きな回答を得ました。



小此木防災大臣へ台風被害に対する要望

近畿地方を直撃した平成30年台風21号は泉州にも大きな被害をもたらしました。災害発生時には

台風被害への対応、国へ支援要請！

キリトリ線

様々な情報が錯綜していたことから、丸山自身も役所などを通じて可能な限りの情報収集に努めるとともに、ツイッターなどを使って出来る限り正確な情報提供を行ってきました。台風21号での停電や家屋破壊などの被害が拡大したことから、すぐさま小此木防災大臣へ台風被害に関する状況を説明するとともに、復興予算の確保、関電の停電早期復旧に対する国の支援、延焼した南海尾崎駅の再建支援、関空連絡橋の早期復旧などについての国への要請や調整を行い、農業復興支援など様々な予算や支援策を確保しました。

国政アンケート みなさんのご意見をお聞かせ下さい。(R2)

Q1. 今の国政について、取り組まなければならない課題は何ですか？(3つまでお選びください)

- 景気対策 雇用対策 中小企業支援 教育問題
年金問題 福祉支援 地方分権 農水政策
財政問題 政治・行政改革 外交・防衛 その他

Q2. ご協力していただけるものにチェックをお付けください。(いくつでもお選び頂けます)

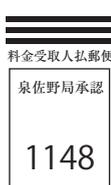
- お知り合いの紹介 イベントへの参加・お手伝い ご寄付
ミニ集会の開催 ご自宅などへのポスター掲示
パンフレットの配布 入党希望(※年会費2,000円が必要です)

Q3. その他ご自由にご意見をお書きください。(裏面にも書くことができます)

Registration form with fields for name, address, gender, age, and contact info.

ほだか会に 入会する

※ご入会頂きますと、パンフレット等の情報をお送りさせていただきます。
ご協力ありがとうございました。キリトリ線まで切ってご投函ください。



1148
差出有効期限
平成31年3月31日まで
(切手不要)

郵便はがき

5988790

(受取人)
大阪府泉佐野市上町3-10-15-3F
衆議院議員
丸山ほだか事務所行

書き足りないご意見は、こちらにお書きください。



南海線沿線に関する要望

阪和線沿線に関する要望

各防災対策を
更に前へ！
大阪府北部地震や西日本豪雨、そして台風21号等の大規模災害が続いてい。また、南海トラフ巨大地震の起こる可能性が長年指摘される中で、国においても更なる災害に対する備えと万一の災害時における適切な支援が必要不可欠です。国民の生命と財産を守るのには、国家としての基本。泉州の安全、安心を守るために引き続き防災予算確保や支援策を前に進めて参ります。

ほだか通信 第21号
衆議院議員 丸山ほだか事務所 〒598-0007
大阪府泉佐野市上町3-10-15-3F
TEL: 072-486-0300 E-mail: office@h-maruyama.jp
FAX: 072-486-0301 HP: http://www.h-maruyama.jp

← 続きは裏面へ